

No. 1637

議会開設百年

— 国会 —

11月29日参議院本会議場で天皇・皇后両陛下をお迎えして「議会開設百周年記念式典」が開かれました。
1890年（明治23年）の帝国議会開院式から百周年目を迎えた国会は大日本帝国憲法のもと天皇の協賛機関としての戦前と敗戦後の新憲法で国民主権のもとに「国権の最高機関」となり女性の参政権も実現しました。
式典には桜内衆院、土屋参院の両議長、海部首相ら各界から1200人が出席しました。
天皇陛下は「国会が国権の最高機関として世界の平和と我が国の繁栄のため果たすべき責務は重い」とのべられました。
このあといつもは与野党攻防の衆院予算委員室などで祝賀パーティが開かれ議会百年を祝い合いました。
翌30日からは国会中央の正面玄関を国民に開放し国会内を特別公開しました。
国会が国権の最高機関として国民のためより一層その使命を達成して欲しいものです。

ACミラン連覇

— トヨタカップ —

サッカーのクラブ世界一を競う第11回トヨタカップが12月9日東京・国立競技場に6万の大観衆を集めてヨーロッパ代表ACミラン（イタリア）と南米代表オリンピア（パラグアイ）の間で行われました。
前半から背番号10のフリットをはじめファンバステン、ライカールトら「スター軍団」を擁し地力にまさるACミランがオリンピアを圧倒します。
ACミランは前半終了間際の43分、フリットからのセンタリングをライカールトがヘディングシュートを決め先取点を上げます。地元ミラノからかけつけた応援団も大喜び。
後半ACミランの攻撃がつづき16分ファンバステンのシュートが左ポストに当たったのをストロッパがプッシュして2点目。つづく20分にもファンバステンのシュートがバーに当たりはね返るのをライカールトがダンピングヘッドシュートでダメ押しの3点目。
結局ACミランが3対0でオリンピアを下しトヨタカップ史上初の連続世界一の王座に輝きました。